

●教育関係経費

学生の教育に要する教育関係経費は、教育経費約53億円、教育研究支援経費約26億円及び教育にかかる教職員人件費約275億円となっています。

これらの総額約354億円を学生1人当りに換算すると約158万円となります。なお、教育関係経費として支出している額は、学生納付金収益約137億円(学生1人当たり約61万円)ではまかないきれないため、運営費交付金収益等約217億円(学生1人当たり約97万円)を充当しています。

●教育への重点的な取組に対する支出

平成18事業年度は、教育の充実のため以下のような重点的取組について経費を支出しました。

全学共通科目の教務情報(休講情報や履修登録・採点確認)をWeb化することにより、迅速で正確な情報伝達・学生サービスの充実を目標に開発・運用しているシステム(KULASIS)を、全学共通科目のみに留まらず学部、大学院課程でも利用できるように、システムの拡充に着手しました。また、学部学生の教育環境を改善し、教育の質の維持向上を図るための講義室の改修・改善、実験設備の整備等を行いました。

さらには、老朽化が著しい食堂等の改修・整備や福利厚生施設の有効活用のための改善を行いました。また、稲盛財団記念館の新設に伴い必要となる南部構内の整備を行い、アーチェリー場や弓道場、土俵、テニスコートなどの移転・整備を行いました。第46回全国七大学総合体育大会の主管校として実施するにあたり、競技に使用する施設や設備の整備を行うとともに、利用者の事故防止や老朽化の著しい施設の整備を行いました。

学生1人当たりの教育関係経費 **158万円**
(うち 学生納付金収益61万円、運営費交付金収益等97万円)

=教育関係経費(35,381百万円) / 学生数(22,402人)

教育関係経費 (単位:百万円)

区分	教育経費	教育研究支援経費※1	金額
物件費	5,307	2,615	7,922
電子計算機借料	210	1,744	1,954
消耗品	1,182	93	1,275
奨学費	769	—	769
移設撤去費	688	0	688
光熱水料	522	76	598
図書費	313	189	502
保守費	192	153	345
減価償却費	223	119	342
修繕費	287	19	306
印刷製本費	164	18	182
その他	757	204	961
人件費※2	27,459	—	27,459
支出合計	32,766	2,615	35,381
学生納付金収益			13,697
運営費交付金収益等			21,684
収入合計			35,381

※1. 教育研究支援経費とは、附属図書館や学術情報メディアセンターなどの支援組織の運営に要する費用です。

※2. 教育にかかる人件費は、歳出決算実態調(H13年)に基づき人件費合計額の46%としています。



南部構内の整備において移転・整備された弓道場



第46回全国七大学総合体育大会壮行会の様子

●学生納付金

本学の学生納付金の収入額は、右のとおりです。また、学生数は下記のとおりです。

平成18事業年度の入学人数

- ・学部・・・・・・・・3,026人
- ・大学院・・・・・・・・3,536人
- ・短期大学・・・・・・・・20人

在学生数(平成18年5月1日現在)

- ・学部・・・・・・・・13,113人
- ・大学院・・・・・・・・9,263人
- ・短期大学・・・・・・・・26人

上記の学生などにかかる学生納付金収入は、総額で約130億円であり、収入全体の約10%を占めています。

学生納付金比率	10.1%
=学生納付金収入(12,963百万円) / 収入全体(128,636百万円)	

学生納付金 収入総額		(単位:百万円)
区 分	金 額	
授 業 料	10,989	
入 学 料	1,665	
検 定 料	309	
合 計	12,963	

学生納付金単価				(単位:円)
区 分	授業料	入学料	検定料	
学部	535,800	282,000	17,000	
大学院	535,800	282,000	30,000	
法科大学院	804,000	282,000	30,000	
短期大学	390,000	169,200	18,000	
転学、編入学、再入学	535,800	282,000	30,000	

※上記は平成17事業年度以降の単価です。

●入学科・授業料免除

本学では、入学料や授業料を免除する制度を設けています。平成18事業年度においては、入学料約3千万円、授業料約7億円の総額約7億3千万円を免除しました。

なお、平成17事業年度より、授業料の値上げに伴う授業料免除の特別枠として約3千万円を増額しています。

授業料免除割合	6.0%
=授業料免除額(700百万円) / 授業料収益(11,690百万円)	

●図書

本学の蔵書は、和書・洋書を含め約622万冊、約313億円相当となっています。平成18事業年度は、約8万冊、約5億円相当の増冊となっています。

学生一人当たりの図書	140万円 278冊
=図書(31,307百万円)(622万冊) / 学生数(22,402人)	

●TA・RAの経費

教育・研究補助業務を行った大学院生(TA、RA*)に対し、平成18事業年度は約7億2千万円を支給しました。

※TA:ティーチング・アシスタント

優秀な大学院生に対し、教育的配慮の下に、学部学生などに対する助言や実験、実習、演習などの教育補助業務を行わせ、これらの仕事に対して手当を支給することにより、大学院生の処遇の改善に役立てるとともに、大学院生の教育者としてのトレーニングを積む機会を与えることを目的としています。

RA:リサーチ・アシスタント

研究科で行う研究プロジェクト等に大学院博士後期課程に在籍する学生を研究補助者として参画させることにより、研究活動の効果的な推進と、学生の研究遂行能力の育成を図ることを目的としています。